

2026年
合格目標

1年合格ベーシックコースWIDE

インプット+
アウトプット一括

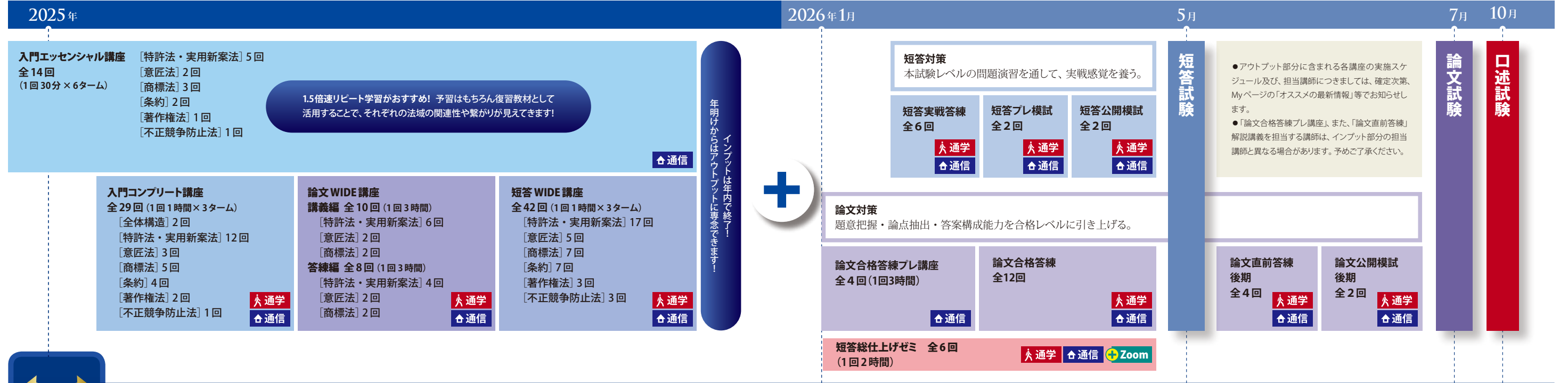


実績の1年合格ベーシックコースの
インプット重視コース! 圧倒的な情報量で
弁理士試験攻略を目指すフルコース!

1年合格ベーシックコースWIDEインプット [全103回] **人通学** **人通信** **人通信**

教育訓練給付制度
対象コース (P55)

アウトプット [全38回] **人通学** **人通信** ※答練・模試はそれぞれ実施時間が異なります。アウトプット各講座詳細は、p28、29をご覧ください。



手厚いインプットと知識の早期修得を目指したカリキュラムで合格をフルサポート

本コースはLEC伝統の実績あるコース[1年合格ベーシックコース]のエッセンスはそのままに、合格に必要な知識を早期に修得することで、早い段階から復習や問題演習に集中できるカリキュラムとなっています。

入門エッセンシャル講座 (通信受講専用)

1年で合格するために必要な知的財産法の最もコアとなる部分を学習します。この講座で法体系と幹となる制度をいかにしっかりと理解し、強固な基礎を作るかが短期合格の実現を左右すると言っても過言ではありません。何度も聞き返すだけで、自然と各法域を「理解するアタマ」ができ上がり、今後学習する講座をスムーズに、かつゆるぎない知識として定着させることができます。



※本講座ではスライドを使用し、視覚的にイメージが強めるようにサポートしています。

入門コンプリート講座

法律条文の並びは、必ずしも意味のまとまりで形成されているわけではありません。また、関連する条文が必ずしも隣り合って登場しないのも、法律学習の難しいポイントです。そこで本講座では、本格的な逐条学習に入る前に「テーマごとの学習」を行います。このテーマでは「どのような出題がなされ、何を押さえておけばよいかが見えてくる」ことで、短答問題、さらには、この先に学習する論文問題への対応力が培われます。

論文WIDE講座

今まで培ってきた知識をもって、問題とどう向き合い、どう解答を導き出すべきかを、講師による実演形式で身につけていただけます。論文合格のための力が無理なく身につくとともに、派生論点、派生知識にも積極的に言及しますので、さらに知識の深みを増すことのできる講義内容となっています。また、答練編の前週には、プレ講義を行い解き方・書き方を事前に指導します。こうすることで、問題演習を通じて、論文答練の書き方や事例問題の対処法を、より身につけることができます。

短答WIDE講座

先行する入門コンプリート講座で形成された知識をベースに、逐条学習による詳細な知識を、漏れなく正確に身につけていきます。逐条学習でさらに深く掘り下げて学習することで、忘れにくく、思い出しやすい、また、応用問題にも対応できる知識に仕上げます。

短答総仕上げゼミ (Zoomライブ配信あり)

本ゼミでは、佐藤講師自らが厳選した短答問題を1問1答で出題し、口頭形式による演習、いわゆる『当てまくり』形式で講義を行います。あやふやな知識も他人の意見や講師からの投げかけにより、突如として強固な理解に変わる場面が多くあります。どんな問題でも即時に解答できる力と法域にまたがる知識を使いこなす力を身につけていきます。

※本講座のみZoomライブ配信での受講が可能です。

すぐ使える!
受講サービス

1年合格ベーシックコースWIDEをお申込みいただいた方にもれなく進呈!
合格を一気に引き寄せる! —— スマホ・タブレットPC用「秒速ドリル」
3年分の短答試験過去問を収録。テーマ毎に分かれた演習が可能ですので、講義の予復習・弱点補強に効果的!
サービス終了時期: 2026年7月31日(金)

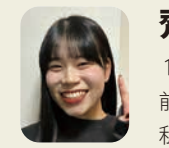


※画像はイメージです

一発合格者の声



井澤 哲舜さん
1年合格ベーシックコースWIDEは、いきなり各法域について、まんべんなく詳細なところまで学習するのではなく、最初は概論から入り、重要な条文について、なんとなくの理解をすることができる点が非常に魅力的でした。



齊藤 仁美さん
1年合格ベーシックコースWIDEは、通学での講義の前に、通信の入門エッセンシャル講座が配信されます。私は、知財の知識が全くなかったため、講義についていけるのか不安でしたが、この入門エッセンシャル講座で基礎中の基礎から学ぶことができたので、いいスタートダッシュを切れたと思います。

LEC安心サポート

2026年の試験が残念な結果となった場合のサポート制度として、「2027年合格目標の学習経験者向けコース」を割引で受講できる制度をご用意しております(早期割引との併用ができません)。◎詳しくは2026年春発行の学習経験者向けパンフレットをご確認ください。